

# 課題等対応のための平成25年3月の主な動き、取組

## 1 厳しい雇用失業情勢への対応（平成25年1月内容）

有効求人数	28,340人	対前年同月比	9.2%増
有効求職者数	38,211人	対前年同月比	1.7%減
有効求人倍率	0.68倍	対前月	0.01P増

- ・引き続き、各種支援事業、求職者支援制度、各種助成金などの活用による就職促進
- ・引き続き、積極的な求人開拓の実施
- ・引き続き、雇用調整助成金による雇用維持支援

## 2 平成25年3月新規学卒未内定者に対する支援の取組

### (1) 高等学校卒業予定者

高等学校卒業予定者職業紹介状況（平成25年1月末現在）			
・求職者数	4,275人	対前年同月比	33人減
・内定者数	3,991人	対前年同月比	49人増
・内定率	93.4%	対前年同月比	1.9P増
		未内定者数	284人

- 「未内定就活生への集中支援2013」による積極的な個別支援の実施
  - ・個別求人開拓の実施
  - ・学卒ジョブサポーター（高卒担当）による高等学校と連携した個別相談等の実施
  - ・若年者等トライアル雇用制度を活用した一般求人から学卒求人への転用と未内定者とのマッチング

### (2) 大学等卒業予定者

大学等卒業予定者の就職内定状況（25年1月末現在）			
・大学	内定率 72.4%	対前年同月比	3.8P増
・短大	内定率 76.8%	対前年同月比	7.8P増
・高専	内定率 98.7%	対前年同月比	1.3P減
		未内定者数	531人
		未内定者数	233人
		未内定者数	2人

- 「未内定就活生への集中支援2013」による積極的な個別支援の実施
  - ・新卒応援ハローワークでの模擬面接や就職活動に役立つセミナー等の実施
  - ・学卒ジョブサポーター（大卒等担当）による大学等での定期的な出張相談の実施
  - ・若年者等トライアル雇用制度を活用した一般求人から学卒求人への転用と未内定者とのマッチング

## 3 平成24年度の安全優良職長厚生労働大臣顕彰の受賞者決定

平成24年度の安全優良職長厚生労働大臣顕彰の受賞者が、鹿児島県から「内山 隆（うちやまたかし）」氏と「脇田利春（わきだとしはる）」氏の2名が受賞されることに決定

# 1月の有効求人倍率は0.68倍で、前月を0.01ポイント上回る

鹿児島県の平成25年1月の有効求人倍率(季節調整値)は0.68倍となり、前月(0.67倍)を0.01ポイント上回りました。

新規求人倍率(季節調整値)は1.08倍となり、前月(1.15倍)を0.07ポイント下回りました。

新規求人数は前年同月比8.9%増と10ヶ月連続の増加となりました。

産業別では、建設業(7.9%増)は3ヶ月ぶりに増加、製造業(2.3%減)は2ヶ月連続の減少、運輸業、郵便業(7.2%減)は3ヶ月連続の減少、卸売業、小売業(17.4%増)は再び増加、宿泊業、飲食サービス業(15.7%増)は2ヶ月連続の増加、医療、福祉(1.0%増)は36ヶ月連続の増加、サービス業(37.4%増)は4ヶ月連続の増加となりました。

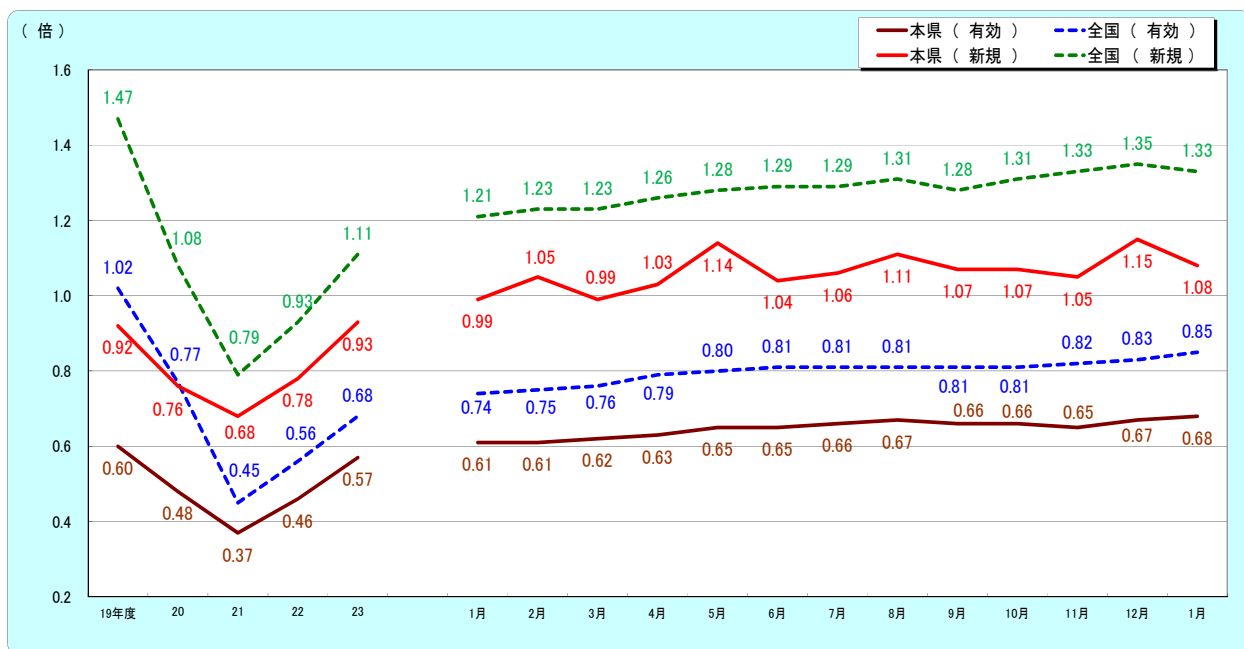
新規求職者数は前年同月比1.6%減と3ヶ月連続の減少となりました。

新規常用求職者について態様別で前年同月比でみると、在職求職者(6.3%増)は3ヶ月ぶりに増加となりました。また、離職求職者(1.0%減)は3ヶ月連続の減少、無業求職者(15.4%減)は15ヶ月連続の減少となりました。離職求職者の内訳では事業主都合離職者(8.9%増)は3ヶ月ぶりに増加、自己都合離職者(3.8%減)は3ヶ月連続の減少となりました。

政府の1月の月例経済報告では、景気の基調判断を、「景気は、弱い動きとなっているが、一部に下げ止まりの兆しも見られる」とし8ヶ月ぶりに上方修正しました。また、雇用情勢については、「依然として厳しさが残るなかで、このところ改善の動きに足踏みがみられる」と3ヶ月連続据え置きました。

鹿児島県の雇用情勢は、持ち直しているものの、求職者数の減少傾向の減速感が続いており、また、観光関連の減速感も続くなど県内景況全体として、厳しい面が見られることから、今後の動きには引き続き注視が必要と思われます。

鹿児島労働局では、現下の雇用情勢に適切に対応するため、若者・女性・高齢者・障害者の就労促進、産業構造の変化を踏まえた公的職業訓練の推進、就職困難者等すべての求職者の就労に向けた重層的なセーフティネットの構築による積極的な就労・生活支援対策の展開等をおこない「全員参加型社会」の実現に向け、雇用維持や就職支援等に取り組み、今後とも一層効果的な行政の展開に努めてまいります。





鹿児島労働局発表  
平成25年3月1日

【照会先】  
鹿児島労働局労働基準部健康安全課  
課長 上田 裕久  
課長補佐 内田 直人  
(直通電話)099-223-8279

報道関係者 各位

## 平成 24 年度「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」の受賞者決定

ー鹿児島県からは、内山隆(うちやまたかし)氏

と脇田利春(わきだとしはる)氏の 2 名が受賞ー

厚生労働省は、優れた技能と経験を有し、担当する現場又は部署において優良な安全成績をあげた職長(※)146名(別添1)を、平成24年度の「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」の受賞者に決定しました。

鹿児島県からは、株式会社白川田工務店の「内山 隆(うちやま たかし)」氏と九州電力株式会社電力輸送本部鹿児島電力センターの「脇田 利春(わきだ としはる)」氏の2名が受賞されます。

顕彰式典は、平成25年3月7日(木)に女性就業支援センター(東京都港区芝5-35-3)において行われる「平成24年度あんぜんシンポジウム」(別添2)の中で執り行われる予定です。

※ 職長：事業場で部下の作業員を直接指揮監督し、作業の安全確保・遂行に責任を持つ第一線の監督者のこと。班長、作業長などとも呼ばれ、「安全のキーパーソン」と言われる。

「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」制度は、労働災害による被災者数が約54万人(平成23年度)に上がる中、高い安全意識を持って適切な安全指導を実践してきた優秀な職長を顕彰することにより、その職長を中心とした事業場や地域における安全活動の活性化を図ることを目的としています。

平成10年度から実施しており、今回が15回目となります。

- 別添1 平成24年度安全優良職長厚生労働大臣顕彰受賞者名簿
- 別添2 平成24年度あんぜんシンポジウム次第
- 別添3 安全優良職長厚生労働大臣顕彰の基準の概要

## 別紙 平成24年度 安全優良職長厚生労働大臣顕彰 受賞者名簿

No.	都道府県名	氏名	ふりがな	所属事業場名
1	北海道	斉藤 晃三	さいとう こうぞう	(株)海陸興業
2	北海道	桃井 富和	ももい とみかず	(有)鋼建工業
3	北海道	小松 靖哉	こまつ せいや	釧路ガス(株)
4	北海道	益田 朋範	ますだ ともり	王子製紙(株)苫小牧工場
5	北海道	有江 一徳	ありえ かずのり	石田土木(株)
6	青森県	佐々木 国男	ささき くにお	(株)三協吹付
7	岩手県	佐藤 創士	さとう そうし	(株)明和土木
8	岩手県	村上 喜英	むらかみ よしひで	旭ポーリング(株)
9	宮城県	高橋 一郎	たかはし いちろう	(株)サンエーテック
10	宮城県	佐藤 利之	さとう としゆき	向井建設(株)東北支店
11	宮城県	木村 廣志	きむら ひろし	日東電工(株)東北事業所
12	秋田県	高橋 啓二	たかはし けいじ	木内組土建(株)
13	山形県	尾形 利明	おがた としあき	那須建設(株)
14	山形県	金子 清美	かねこ きよみ	相原木材(株)
15	福島県	志賀 文秀	しが ふみひで	東北建設(株)
16	茨城県	作山 充則	さくやま みちのり	(株)佐々喜建工
17	茨城県	横松 信一	よこまつ しんいち	(株)小松製作所生産本部茨城工場
18	茨城県	関口 和男	せきぐち かずお	セメダイン(株)茨城工場
19	栃木県	石塚 弘之	いしづか ひろゆき	渡辺建設(株)
20	栃木県	岩崎 憲一	いわさき けんいち	(株)神戸製鋼所真岡製造所
21	栃木県	桜井 克則	さくらい かつのり	(株)高岳製作所生産本部
22	栃木県	磯 俊邦	いそ としくに	富士重工業(株)宇都宮製作所
23	群馬県	西山 久志	にしやま ひさし	(株)西山組
24	埼玉県	石川 卯喜	いしかわ うき	創建建設(株)
25	埼玉県	須永 三郎	すなが さぶろう	熊倉水道(有)
26	埼玉県	久保田 正義	くぼた まさよし	井東ダクト工業(株)
27	埼玉県	新井 伝五郎	あらい でんごろう	三菱マテリアル(株)横瀬工場
28	埼玉県	木村 孝	きむら たかし	カルソニックカンセイ(株)児玉工場製造チーム3係
29	埼玉県	松村 考行	まつむら たかゆき	アサヒロジスティクス(株)吉見営業所
30	千葉県	高橋 利明	たかはし としあき	(株)三浦建設工業
31	千葉県	中原 隆一	なかはら りゅういち	(株)日本都市
32	千葉県	近 英司	こん えいじ	JSR(株)千葉工場
33	千葉県	山鳥 友治	やまどり ともはる	東京工事警備(株)千葉支社
34	東京都	山田 良雄	やまだ よしお	大新土木(株)東京営業所
35	東京都	竹内 孝志	たけうち たかし	(有)多摩鉄筋
36	東京都	伊藤 康行	いとう やすゆき	共英産業(株)
37	東京都	原田 健太郎	はらだ けんたろう	(株)才賀組

## 別紙 平成24年度 安全優良職長厚生労働大臣顕彰 受賞者名簿

No.	都道府県名	氏名	ふりがな	所属事業場名
38	東京都	今田 武彦	いまだ たけひこ	金子架設工業(株)
39	東京都	小坂 剛	こさか たけし	(有)ウエノ
40	神奈川県	清水 四朗	しみず しろう	(株)サノセキエンジニアリング
41	神奈川県	植木 宏保	うえき ひろやす	沼田工業(株)
42	神奈川県	皆川 雅一	みながわ まさかず	住友林業ホームエンジニアリング(株) 神奈川事業部
43	神奈川県	市成 優志	いちなり ゆうじ	(株)コクサイテクノ
44	神奈川県	田野 健二	たの けんじ	明誠建設(株)
45	神奈川県	齊藤 真悟	さいとう しんご	(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド 横浜工場
46	神奈川県	臼田 秀一	うすだ ひでかず	JFEスチール(株)東日本製鉄所(京浜地区)
47	神奈川県	笹原 政志	ささはら まさし	三菱ふそうトラックバス(株)
48	神奈川県	殖栗 友広	うえくり ともひろ	(株)ニチユ・テクノ
49	神奈川県	本村 茂行	もとむら しげゆき	(株)ホンマ大黒ふ頭営業所
50	神奈川県	杉本 伸二	すぎもと しんじ	富士フィルム(株)神奈川工場足柄サイト
51	新潟県	伊藤 喜夫	いとう よしお	(株)加藤組
52	新潟県	松崎 清隆	まつざき きよたか	(株)島田組
53	新潟県	居城 和之	いじろ かずゆき	(株)クラレ新潟事業所
54	新潟県	白石 敏雄	しらいし としお	ダイセル新井ケミカル(株)
55	富山県	野原 末吉	のはら すえよし	野原建設(株)
56	富山県	大道 仁志	だいどう ひとし	伏木海陸運送(株)
57	富山県	三島 猛	みしま たけし	三協立山(株)三協アルミ社住宅・エクステリア生産統括 部福岡工場加工二課
58	福井県	齊川 祐二	さいかわ ゆうじ	轟建設(株)
59	福井県	小林 幸雄	こばやし ゆきお	伊藤建設(株)
60	福井県	宇野 良明	うの よしはる	関西電力(株)美浜発電所
61	福井県	北口 幸治	きたぐち こうじ	岩崎工業(株)
62	福井県	坂部 誠司	さかべ せいじ	福井ベルト工業(株)
63	山梨県	永井 功	ながい いさお	羽黒工業(株)
64	長野県	保倉 伸好	ほくら のぶよし	大栄開発(株)
65	長野県	中嶋 良一	なかじま りょういち	長野日本無線(株)
66	長野県	古沢 長人	ふるさわ ながと	王子マテリア(株)松本工場
67	岐阜県	黒岩 紀久夫	くろいわ きくお	(株)土谷組
68	岐阜県	成尾 藤雄	なるお ふじお	大建工業(株)
69	岐阜県	堀込 修	ほりこみ おさむ	帝人デュポンフィルム(株)岐阜事業所
70	岐阜県	瀬瀬 陽二	こうけつ ようじ	大王製紙(株)可児工場
71	岐阜県	小坂 博文	こさか ひろふみ	天龍エアロコンポーネント(株)組立製造部 組立1G第1係B777職場
72	静岡県	辻 義邦	つじ よしくに	臼幸産業(株)
73	静岡県	秋山 孝	あきやま たかし	(株)井出組
74	静岡県	中村 敏満	なかむら としみつ	トヨタ自動車東日本(株)東富士工場

## 別紙 平成24年度 安全優良職長厚生労働大臣顕彰 受賞者名簿

No.	都道府県名	氏名	ふりがな	所属事業場名
75	愛知県	池脇 直	いけわき なおき	(株)カネモト
76	愛知県	村山 実	むらやまみのる	中部土木(株)
77	愛知県	藤井 甚吉	ふじい じんきち	トヨタ自動車(株)衣浦工場
78	愛知県	小村 一廣	こむら かずひろ	中部電力(株)名古屋支店 旭名東営業所配電運営課
79	愛知県	米津 久明	よねづ ひさあき	トヨタ紡織(株)大口工場大口製造部 木曾川製造室
80	愛知県	池田 晃	いけだ あきら	大同特殊鋼(株)知多工場
81	愛知県	平内 政一	へいない まさいち	JFEスチール(株)知多製造所
82	愛知県	今 司	こん つかさ	(有)佐藤総業
83	三重県	宇田 芳喜	うだ よしき	(株)石吉組
84	三重県	高山 勝幸	たかやま かつゆき	ユニバーサル造船(株)津事業所
85	三重県	豊田 敏明	とよだ としあき	JSR(株)四日市工場 製造第一部製造第二チーム第二セクション
86	三重県	山本 守男	やまもと もりお	(株)森精機製作所伊賀事業所
87	三重県	向井 幸一	むかい こういち	(株)全栄
88	滋賀県	北野 暁	きたの さとる	三大宝建設(株)
89	京都府	宇野 弘治	うの こうじ	鈴木興業(株)
90	京都府	横井 清信	よこい きよのぶ	(有)よこいでんき
91	京都府	櫻井 富夫	さくらい とみお	日新電機(株)電力機器事業本部 開閉機器事業部製造部モールド製造掛
92	大阪府	中原 和幸	なかはら かずゆき	(有)真誠硝子工業
93	大阪府	那須 登一	なす のりかず	(株)山下組
94	大阪府	中田 正起	なかた まさおき	(株)イスルギ大阪支店
95	大阪府	山下 恵照	やました しげみつ	住友化学(株)大阪工場
96	大阪府	丹下 斉彦	たんげ ただひこ	阪神電気鉄道(株)
97	大阪府	柳 靖信	やなぎ やすのぶ	阪神電気鉄道(株)
98	大阪府	鈴木 健一	すずき けんいち	昭和電工(株)堺事業所
99	大阪府	野間 稔	のまみのる	レンゴー(株)淀川工場
100	大阪府	佐伯 澄夫	さえき すみお	川瀬産業(株)貝塚工場
101	大阪府	佐藤 洋子	さとう ひろこ	味の素パッケージング(株)関西工場
102	兵庫県	松尾 正寿	まつお まさとし	(株)松尾工務店
103	兵庫県	濱田 任満	はまだ たかみつ	(有)山尾鉄筋工業
104	兵庫県	鳥越 広人	とりごえ ひろと	(株)神戸製鋼所高砂製作所
105	兵庫県	中西 政雄	なかにし まさお	三菱電機(株)三田製作所
106	兵庫県	村上 光三	むらかみ みつぞう	日本通運(株)神戸支店 神戸コンテナ事業所
107	和歌山県	谷村 徹	たにむら とおる	光希建設
108	和歌山県	川口 恭司	かわぐち きょうじ	東燃ゼネラル石油(株)和歌山工場
109	鳥取県	坪倉 靖浩	つぼくら やすひろ	(有)坪倉組
110	岡山県	池上 泰治	いけがみ やすはる	(株)平野鐵工所
111	岡山県	倉本 登志雄	くらもと としお	三菱自動車工業(株)水島製作所

## 別紙 平成24年度 安全優良職長厚生労働大臣顕彰 受賞者名簿

No.	都道府県名	氏名	ふりがな	所属事業場名
112	広島県	久保 宏史	くぼ ひろふみ	大新土木(株)広島営業所
113	広島県	山本 貴志	やまもと あつし	大新土木(株)広島営業所
114	広島県	小川 隆男	おがわ たかお	みつぎ産業(株)
115	広島県	西川 光司	にしかわ こうじ	深田サルベージ*建設(株)中国支社
116	広島県	中西 和昭	なかにし かずあき	(株)竹下建設
117	広島県	藤谷 修治	ふじたに しゅうじ	中国電力(株)お客さまサービス本部 広島営業所
118	広島県	藤原 雅文	ふじわら まさふみ	(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド 呉工場
119	広島県	藤岡 一夫	ふじおか かずお	(株)西川ビッグオーシャン安佐事業所
120	山口県	尾羽根 浩之	おばね ひろゆき	日立建設(株)
121	山口県	田邊 洋一	たなべ よういち	前村電気工事(株)
122	山口県	甲斐 幸徳	かい ゆきのり	マツダ(株)防府工場
123	山口県	沖野 康隆	おきの やすたか	日本化薬(株)厚狭工場
124	徳島県	北野 周作	きたの しゅうさく	南海造園土木(株)
125	徳島県	稲富 俊広	いなとみ としひろ	(有)稲富造園
126	香川県	澤田 佳之	さわだ よしゆき	(株)山西組
127	香川県	正田 元基	まさだ もとき	白川建設工業(株)
128	香川県	阿部 吉則	あべ よしのり	(株)ジェイテクト香川工場
129	愛媛県	平野 善一	ひらの ぜんいち	平野建設(株)
130	愛媛県	橋本 末勝	はしもと すえかつ	帝人(株)松山事業所南地区
131	高知県	松岡 英二	まつおか えいじ	ワシオ工業(株)
132	高知県	森光 一弥	もりみつ かずや	(株)寿工務店
133	福岡県	緒方 毅	おがた たけし	(株)寺田建設
134	福岡県	吉永 政弘	よしなが まさひろ	尾園建設(株)
135	福岡県	吉田 真治	よしだ しんじ	(株)安川電機八幡事業所
136	福岡県	政時 憲二	まさとき けんじ	国際警備保障(株)福岡支社
137	福岡県	山口 淳一	やまぐち じゅんいち	日立金属(株)九州工場
138	佐賀県	松尾 国男	まつお くにお	唐津土建工業(株)
139	長崎県	杉山 孝一	すぎやま こういち	(株)田浦組
140	熊本県	小林 正尚	こばやし まさなお	(株)吉永産業
141	熊本県	黒崎 鉄昭	くろさき てつあき	日立造船(株)有明工場
142	大分県	仲野 和美	なかの かずみ	龍南運送(株)大分支店
143	宮崎県	若松 俊二	わかまつ しゅんじ	(株)竹井建設
144	鹿児島県	内山 隆	うちやま たかし	(株)白川田工務店
145	鹿児島県	脇田 利春	わきだ としはる	九州電力(株)電力輸送本部鹿児島電力センター
146	沖縄県	川上 美智雄	かわかみ みちお	(有)平良組

## 平成24年度あんぜんシンポジウム 次第

- 1 日 時 平成25年3月7日(木) 13時30分～
  - 2 場 所 女性就業支援センター(東京都港区芝5-35-3)
  - 3 シンポジウム次第
    - (1) 開 場 12時30分(※危険体感機器等展示は10時より実施)
    - (2) 開 会 13時30分
      - ・挨拶
      - ・「あんぜんプロジェクト」及び「『見える』安全活動コンクール」の紹介
    - (3) 特別講演 14時00分
      - ① 「3年連続労働災害増加の背景～現場における危険感受性の低下～」  
関西大学社会安全研究科・社会安全学部教授 中村隆宏
      - ② 「次代の安全の中核を担う人材育成への取り組み」  
住友重機械工業(株) 人事本部安全衛生担当部長 児玉猛～休憩(職長顕彰の会場設営)～ 15時00分～15時30分
    - (4) 平成24年度安全優良職長厚生労働大臣顕彰 15時45分～
      - ① 開式
      - ② 国歌斉唱
      - ③ 顕彰状及び徽章授与
      - ④ 式辞
      - ⑤ 謝辞
      - ⑥ 閉式
    - (5) 閉会 16時45分～
    - (6) 記念撮影(顕彰受賞者) 16時45分～
- ※ 10:00～終了まで、地下1階 企画展示室にて、危険体感機器等展示を実施する。



## 安全優良職長厚生労働大臣顕彰の基準（概要）

## 1 目的

安全優良職長に対する顕彰は、優れた技能と経験を有し、担当する現場又は部署において優良な安全成績をあげた職長、班長等労働者を直接指揮する者（以下「職長等」という。）を顕彰し、高い安全意識を有し、適切な安全活動を実践している職長等の企業内外における評価を高めるとともに、顕彰された職長等がより広く活躍できるよう支援を行い、当該職長等がさらに企業内外における安全活動の核として活動することにより、事業場における安全活動の活性化を図り、もって我が国産業の安全水準の向上を図ることを目的とする。

## 2 顕彰の対象

本顕彰は、産業の場において作業を直接指揮する職長等を対象とする。

## 3 顕彰基準

顕彰は、原則として次に掲げるすべての事項に該当する者について行う。

- (1) 職長等としての実務経験が10年以上あること
- (2) 職長等として担当した現場又は部署において過去5年以上、休業4日以上の災害が発生していないこと
- (3) 職務に必要な資格（免許、技能講習及び特別教育）を有するとともに、能力向上教育等の各種安全衛生教育を十分に受講し、安全管理、作業指揮等の能力が優秀であると認められていること
- (4) 安全管理に関する部下の指導教育又は安全管理に関する知識・技能の普及や継承について積極的に活動していること

## 4 顕彰の方法

顕彰は、受賞者に顕彰状及び徽章を授与して行う。



鹿児島労働局発表  
平成25年3月1日

担	鹿児島労働局 労働基準部 監督課 監督課長 杉山 彰浩 主任監察監督官 夏迫 昭人
当	電話 099-223-8277 FAX 099-223-0575

## 年末年始建設業一斉監督の実施結果について

監督指導を実施した 244 現場のうち 124 現場（50.8%）で法違反を確認

鹿児島労働局（局長 井上俊美）は、平成 24 年 12 月 3 日から平成 25 年 1 月 31 日までに管内 5 つの労働基準監督署において建設現場に対する一斉監督を実施し、その結果を下記のとおり取りまとめた。

### 記

#### 1 趣旨

建設業の労働災害については、平成 21 年以降増加傾向にあり、平成 24 年の発生状況をみると、全産業に占める割合が製造業に次いで高く、16%を占めている。また、死亡労働者数は 5 人となっており、全産業(17 人)の中で最も多い。

また、年末年始は、①年度末に向けての建設工事が大量に発注され、工事全体が慌ただしくなる時期であり、加えて②建設工事における普段の作業内容や生活リズムが変化する時期でもあり、不測の災害の発生が懸念されるところである。

そのため、鹿児島労働局においては、建設業の労働災害防止を最重点項目として年間を通して監督指導等に取り組んでいるところであるが、年末年始における建設現場の労働災害を防止し、建設業における一層の安全衛生水準の向上を図るため、一斉監督を実施したものである。

## 2 監督指導現場

管内5つの労働基準監督署において、期間中に施工していた244現場(元請及び下請事業場の合計314事業場)に対して監督指導を行い、法違反等が認められた事業場に行政指導を行った。

## 3 監督指導状況(別添1「監督実施状況」参照)

### (1) 違反状況

監督指導を実施した244現場のうち124現場(50.8%)において、労働安全衛生法違反が認められた。昨年の47.5%に比べ3.3%違反率が高くなっている。詳細は、次のとおり。

○就業制限違反 2現場

(内訳)

車両系建設機械 無資格就労 1現場

玉掛け業務 無資格就労 1現場

移動式クレーン 無資格就労 1現場

○使用停止・作業停止命令に該当する違反 23現場

作業床の端の墜落防止措置、足場の作業床の手すり等に関するもの等

○違反の多かった事項

① 足場・作業床の墜落防止に関する違反 79件

② 建設機械等の点検・検査に関する違反 25件

③ 安全衛生教育 16件

④ 建設機械等の作業方法に関する違反 14件

④ 元請の現場の統括安全衛生管理に関する違反 14件

### (2) 発注機関別違反状況(別添2「発注機関別違反状況」参照)

発注機関別の違反率は、民間工事が71.4%と最も高く、次いで公社・公団等66.7%、国52.9%、市町村47.5%、県46.1%となっている。

## 4 今後の方針(別添3「平成24年業種別死傷災害発生状況(12月末)」参照)

全産業における平成24年の死傷者数(速報値)は1,635人であり、前年と比較して51人(3%)減少した。建設業は260人であり、前年と比較して3人(1.1%)減少している。

しかしながら、全産業における死亡者数は17人で前年と比較して2人

(13.3%) 増加し、建設業における死亡者数も5人となり前年と比較して1人(25%)増加した。全産業の中で最も多く、全死亡者数の3割を占めている。

鹿児島労働局においては、建設業における労働災害防止を図るため、今後とも管内の労働基準監督署において的確な監督指導を実施するとともに、各事業場における安全管理の徹底を呼びかけていくこととしている。

また、平成24年4月1日から屋外においても、①金属をアーク溶接する作業や②手持ち式等の研削盤による岩石等の研磨作業の場合は、防じんマスクの着用が義務付けられた。特に①金属をアーク溶接する作業についてはじん肺健康診断の実施も義務付けられたことから、その徹底も併せて行っていくこととする。

平成24年度年末年始建設業一斉監督集計表取りまとめ

別添 1

		土 木				建 築				そ の 他				合 計			
監督現場数		176				68				0				244			
現場の総労働者数		1～19	20～49	50～99	100～	1～19	20～49	50～99	100～	1～19	20～49	50～99	100～	1～19	20～49	50～99	100～
工事請負金 (億円)	1未満	154	1	0	0	37	1	0	0	0	0	0	0	191	2	0	0
	1～10	17	2	0	0	16	9	1	1	0	0	0	0	33	11	1	0
	10～	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	1	0	3
違反現場数		80	1	0	0	29	9	1	4	0	0	0	0	109	10	1	4
違反率 (%)		46.5%	25.0%	0.0%	0.0%	54.7%	90.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	48.4%	71.4%	100.0%	100.0%
重措置数	重大・悪質	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0
	使用停止	5	0	0	0	9	9	0	0	0	0	0	0	14	9	0	0
重点項目別違反状況		元請		下請		元請		下請		元請		下請		元請		下請	
墜落	作業主任者	0		0		2		1		0		0		2		1	
	足場・作業床	21		10		29		19		0		0		50		29	
土砂崩壊	勾配	0		0		0		0		0		0		0		0	
	点検	1		0		0		0		0		0		1		0	
	作業主任者	12		0		0		0		0		0		12		0	
	作業方法	0		0		0		0		0		0		0		0	
	土止支保工	0		0		1		0		0		0		1		0	
建設機械等	就業制限	0		1		0		0		0		0		0		1	
	作業方法	11		2		0		1		0		0		11		3	
	点検・検査	17		5		0		3		0		0		17		8	
クレーン	就業制限	1		0		0		0		0		0		1		0	
玉掛け	就業制限	0		0		0		1		0		0		0		1	
統括安全衛生管理		3		1		10		0		0		0		13		1	
安全衛生教育		10		0		5		1		0		0		15		1	
合 計		76		19		47		26		0		0		123		45	

## 発注機関別違反状況(まとめ)

別添2

発注機関		国	県	市町村	公社公団等	民間	計
工事別							
土木	監督現場数	15	116	42	0	3	176
	違反現場数	8	52	19	0	0	79
	指導票のみ	1	12	5	0	0	21
	違反率	53.3%	44.8%	45.2%	-	0.0%	44.9%
建築	監督現場数	2	12	19	3	32	68
	違反現場数	1	7	10	2	25	45
	指導票のみ	1	2	5	0	2	8
	違反率	50.0%	58.3%	52.6%	66.7%	78.1%	66.2%
その他	監督現場数	0	0	0	0	0	0
	違反現場数	0	0	0	0	0	0
	指導票のみ	0	0	0	0	0	0
	違反率	-	-	-	-	-	-
計	監督現場数	17	128	61	3	35	244
	違反現場数	9	59	29	2	25	124
	指導票のみ	2	14	10	0	2	29
	違反率	52.9%	46.1%	47.5%	66.7%	71.4%	50.8%

# 平成24年 業種別死傷災害発生状況

別添 3

鹿児島労働局

業種	年	平成 24 年		平成 23 年		増 減 数	
		死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数
全 産 業		1,635	17	1,614	15	21	2
鉱山保安法適用を除く		1,635	17	1,614	15	21	2
製 造 業		348	3	357	3	-9	
食 料 品		213		218	2	-5	-2
木 材 ・ 木 製 品		25		15		10	
窯 業 ・ 土 石 製 品		24	2	23		1	2
金 属 製 品		15		33		-18	
機 械 器 具		20		28	1	-8	-1
上 記 以 外 の 製 造 業		51	1	40		11	1
鉱 業		4		5		-1	
鉱山保安法適用事業							
土 石 採 取 業		4		5		-1	
建 設 業		260	5	253	4	7	1
土 木 工 事 業		114	3	108	2	6	1
建 築 工 事 業		129	2	116	1	13	1
そ の 他 の 建 設 業		17		29	1	-12	-1
運 輸 交 通 業		181	2	200	3	-19	-1
貨 物 取 扱 業		16	1	21		-5	1
林 業		53	3	64	1	-11	2
上 記 以 外 の 事 業		773	3	714	4	59	-1
商 業		196		191	2	5	-2
保 健 衛 生 業		184		150		34	
接 客 娯 楽 業		113		95		18	
清 掃 ・ と 畜 業		44	2	49		-5	2
上 記 以 外 の 事 業		236	1	229	2	7	-1

① 死傷者数は、平成24年12月末までに発生した労働災害の被災者を本年2月7日締めで集計したものです。

② 死傷者数は、労働者死傷病報告のうち休業見込み日数が4日以上災害によるもので、死亡者を含みます。

③ 死亡者数は、各労働基準監督署の調査等により把握したもので、労働者死傷病報告が未提出の場合もあります。